鬼会 鬼会の里 歴史資料館

豊後高田にある鬼会の里 歴史資料館では、当地で人々がどのように生活していたかを学ぶことができます。この資料館はまた、近くの天念寺と講堂で開催される修正鬼会に焦点を当てています。当館のレストランとカフェでは、手作りそばや、修正鬼会で提供される食事である焼もち入りの「鬼の目そば」を楽しめます。

資料館で上映される短い映画では、毎年旧正月に開催され、豊作を祈る修正鬼会を味わうことができます。1,000年以上続くこの祭りのハイライトは、赤鬼や黒鬼に扮した僧侶が燃えるたいまつを振り回し、邪悪な霊を追い払ってなだめることです。鬼は怖いと通常考えられていますが、国東の鬼は人々に幸せをもたらすと言われています。鬼の面、衣装、他の道具など、祭りに使われる小道具も資料館に展示されています。資料館の別の展示は、資料館がある天念寺耶馬地区に焦点を当てたものです。ここでは、渡る人の転落を防ぐ手すりや欄干が無いことで有名な無明橋をVR体験で渡ることができます。この有名な構造物の上を歩く気分になれるのです。